

4月の行事予定

マスク不要になりましたが、未だに街中では外せない空気に満ちています。若い人たちが少し外し始めましたが…。

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	月	児童会 安全点検日 さつない学園会議	17	水	避難訓練 研修日②
2	火		18	木	尿検査1次
3	水	憲法記念日	19	金	
4	木	みどりの日	20	土	
5	金	子どもの日	21	日	
6	土		22	月	運動会特別時間割開始
7	日		23	火	幕別町校長・教頭会議
8	月	家庭訪問①	24	水	
9	火	さわやかタイム クリーン作戦	25	木	
10	水	職員会議	26	金	
11	木	家庭訪問②	27	土	
12	金	春の校外学習	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月	知能検査 5年	31	水	研修日③ 月末統計
16	火	校外学習予備日			

4月のできごと

日	曜	主なできごと
7	金	幕別町教職員を迎える会が、本町百年記念ホールで行われました。本校でも玉井秀子先生を改めて正式に迎え、馬力アップで令和5年度を迎えることになりました。古舞小学校最後の1年を素晴らしい1年にしたいと思います。本年度も職員一同、どうぞよろしくお願いいたします。
10	月	古舞小学校 118年目にして、最後の入学式が行われました。唯一の新入学児童の窪道夏太さんは、堂々と入場し、力強い返事をしていました。式後の教室では、さっそく4人の先輩2年生と車座になってにぎやかに過ごしていました。
11	火	早朝より地域・保護者の方の協力を得て、交通安全街頭指導を行いました。古舞小学校前の通りは、東の坂道と南北の道路が交差しており、見通しが悪く危険です。また、大型の車の交通量も多く、乗用車もかなりのスピードで走っており大変危険です。改めて、学校周辺の道路横断について、ご家庭や地域で話題にいただき、子どもたちに 注意喚起を繰り返し 行っていただきますようお願いいたします。
18	火	学力学習状況調査
20	木	全校参観日 子どもたちがお父さん、お母さんの前で張りきって勉強しました。今後も度々参観等で学校に足を運んでいただくこととなりますが、子どもたちにとって大きなモチベーション、刺激となりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。



「カウントダウン」

校長 猪股宏亮

【1日を大切に刻む】

この春卒業した子どもたちが、卒業記念製作として「閉校カウントダウン・パネル」を寄贈してくれました。4月10日、残り「205」を表示していましたが、18日現在、200日を切って「199」となっています。(暦上の残り日数ではなく、登校日の残り日数をカウントしています。) あっという間に150日を切り、100日を切り、そして文字通りカウントダウンに入っていきます…。



118年の重みを感じながら、子どもたち、保護者・地域の皆様とともに、職員一同、古舞小学校の最後の1年を1日1日大切に刻んで参りたいと思います。

【コロナの功罪】

3年間のコロナ禍での学校教育において、様々なことが制限されてきました。3密の回避、飛沫の飛散防止、換気等に配慮した制限や取組が行われました。とりわけ、飛沫の飛散による感染拡大防止策として行われたのは、「歌わない」という取組です。「黙唱」という言葉が生まれました。黙って歌う、心の中で歌うという、およそ歌とは言えない歌です。3年にも及んだこの取組により、いざ歌えと言われても子どもたちは戸惑うばかりで、子どもらしい歌声がすっかり影をひそめてしまいました。

【今年の目標】

年度当初、今年度の本校教育の方向性について、「閉校式典と古舞小最後の卒業式で、体育館いっばいに子どもたちの校歌を響かせたい。」と、いう話をしました。そのための取組として、歌声集会(全校朝会)の新設や、音楽外部講師の招へい等に取り組むこととし、さっそく4、5月にさつない学園(途別小の丸田教頭～合唱指導のスペシャリスト)に来ていただいて、合唱指導を行うことにしました。閉校記念式典と卒業式で、コロナを跳ね返す歌声を響かせられるよう、全職員が力を結集してがんばりたいと思います。

また、もう1つの大きな課題として、札内南小学校との統合後を見据えた取組の推進を掲げました。大きな集団に入っても臆することなく、古舞小の子どもたちが、力強く、伸び伸びと活躍できるよう、「話す力」「発表する力」などの表現力を培う取組です。主に校内研修として取り組むこととなります。

言わずもがなではありますが、南小でも子どもたちがいかに力を発揮するための、学力や体力についても、少人数指導を生かしたきめ細かな指導で育んでいきたいと思ひます。

更に、コロナ対策が緩和されていくことを見越した「地域合同運動会」の一部復活と、閉校協賛会事業を盛り込んだ運動会の実施等についても検討していくこととなります。運動会を皮切りに、同協賛会事業部主催の記念事業や式典部主導の記念式典に向けて、地域の力を結集して取り組むこととなりますので、今年度も昨年同様、ご協力の程よろしくお願いいたします。

古舞小最後の入学式



令和5年度、古舞小学校118年の歴史を締めくくる最後の1年がスタートしました。

たった1人の新入生である窪道夏太さんを本校に迎え、4年ぶりに菅野勇次教育長、久保睦則さつない学園長、佐藤宏孝さつない学園学校運営協議委員、杉本宏俊 PTA 会長を来賓として迎え、お祝いの挨拶を賜りました。

伝統と歴史ある古舞小学校の最後の、しかも唯一の1年生とあって、北海道新聞社、十勝毎日新聞社、幕別町広報の3名も

のカメラマンのシャッター音がひっきりなしに響く中、臆せず堂々とした態度で式に臨み、校長の式辞やご来賓の祝辞の中で語られる「入学おめでとう」という言葉に、しっかりと「ありがとうございます。」と答えていた姿は、大変立派で、印象に残りました。

4月1日から、学校でのマスクも不要となり、4年ぶりに以前の形に近い入学式ができました。もう少しで100%復活というところまで来ていますが、マスク以外の感染症対策は続いています。

3密の回避や換気、手洗いや飛沫飛散防止など、大きく変わったところはありません。今後のCovid-19の流行が気になるころではありますが、5月8日から扱いが変わることから、インフルエンザ等と同等の扱いになると思われます。

コロナに関わらず、11名の児童とともに、古舞小学校の最後の1年を素晴らしい1年にしたいと思います。保護者・地域の皆様、改めましてどうぞよろしくお願いいたします。

前日準備登校

暦により入学式が土日明けに行われたため、入学式の準備やリハーサルを7日金曜日行いました。合わせて担任発表も行われ、在校生たちにとって、新しい担任の先生との顔合わせとなりました。

昨年11月末より本校で「コロナ加配」と呼ばれる国の措置により、学習支援員として勤務していた玉井秀子先生が、同じく国の制度である「統廃合加配」という形で、改めて期限付き職員（道及び町職員）として正式に配置されました。

New Face New Ace

「ご挨拶」

玉井秀子先生



この4月から、ご縁がありまして、古舞小学校4年生2名の担任となりした玉井秀子（たまひでこ）です。

自然豊かで実りの多い古舞の台地で、可愛い11名の子どもたちと早く仲良くなって、保護者の皆様方にご指導いただきながら、1年間を大切に過ごしたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

令和5年度 始業式



小学校118年の最後の1年となりました。

始業式では、子どもたちには、特に3つのお願いをしました。

1つ目は、118年もの伝統ある「古舞小学校の校歌を閉校記念式典と卒業式で体育館いっぱいにかかせたい。」ということ。もう1つは、南小学校と統合後、子どもたちが堂々と伸び伸びと生活し、活躍してほしいこと。そのために、「話す、伝える、発表する」などの表現力・伝える力を鍛える1年にしてほしいという2つのお願いをしました。

子どもたちは大変力強くうなづきながら話を聞いてくれました。

もう1つは学芸会の秘密の話をしました。これも表現する力と直結した話です。伝える力を鍛える1年にしたいと思います。



1・2年生

これから始まる最後の1年。全ての行事に「古舞小学校最後の」という冠がつきます。1つ1つ大切にしながら、有終の美を飾るべくがんばっていききたいと思います。



4年生



5・6年生

交通安全教室



4月20日、自転車の安全な乗り方について、町の安全課より山崎さんを招いてビデオ学習と実地指導を行いました。

子どもたちは、山崎さんの話にもビデオにも真剣に見入っていました。自転車は道交法上は車両扱いです。歩行者とぶつかり高額な治療費等・慰謝料を請求される案件が相次いでいるとのことでした。自らの安全を守るだけでなく、歩行者の安全も守るという意識が必要だということを知りました。